



第13号



ヒメイワダレソウ

南国市制五十周年に想う

館長 島崎宏明

今年十月に南国市制五十年を迎えますが、昭和三十四年に岩村が南国市と土佐山田町に分村して五十年ということでもありません。分村のメリットはどうだったでしょうか。現在の岩村の衰退した姿を想像できたでしょうか。昭和三十六年四月南国市民は日章小学校へ通うことになり、同三十七年岩村小学校は閉校となって、土佐山田町は舟入小学校へと通うことになりました。岩村小学校の校歌には、三百人の私達みんな仲良く元気な子・・・とありましたが、以来人口の減少・岩村農協の撤退など地域の中心からすべてが消えて、南国市の最東北端として寒々とした地域となりました。その中でただ一つ、元の小学校の隣にある神奈地祇神社は分村前の氏子が協力して祭礼を行って

おり、今年も七月二十三日に行われました。この神社は永年に行わたり旧岩村の方々が毎日清掃してくれており、おかげさまで気持ちよく参拝できます。この、のどかで閑散とした農村地帯が少しでも活性化されるよう、みなさんと共に力を合わせて頑張っていきたいと思えます。



7月23日夏祭り 拝殿前輪抜け

21年度の主な公民館行事

- 五月二十六日 春の歩こう会 (春野、須崎、佐川方面)
  - 五月二十八日 男の料理教室 (餃子、親子丼、即席漬け等)
  - 六月二十三日 移動学習(四国村、屋島)
  - 七月三十日 公民館講座
  - 八月七日 老人と子供の集い (老人クラブ主催)
  - 九月五日 第六回岩村ふれあい祭り
  - 九月 敬老会(社協主催)
  - 十月 公民館講座
  - 十一月 ボウリング大会
  - 十二月 男の料理教室
  - 二月 公民館講座
- 岩村ふれあいセンターにピンク電話が設置されました。また、無線LANでインターネットを利用できます。  
(088・864・2606)

平成二一年度の運営審議委員「十五名」は次のメンバーです。

- 館長 島崎宏明(金地)
- 副館長 入交 満(包末)
- 副館長 近森孝一(堀ノ内)
- 審議会長 近森孝一
- 部落世話人
- 島崎宏明(金地)
- 坂東和弘(包末)
- 和田則雄(堀ノ内)
- 岡本則行(福船)
- 大島裕子(蔵福寺島)
- JA中央支所長 谷合 充 (京田)
- 食生活改善委員 山崎順子(蔵福寺島)
- 岩村消防団 田所崇彦(金地)
- 香南中PTA役員 矢野公夫(包末)
- 地域活動協力者 多田潤一(包末)
- 田所秀二(福船)
- 有瀬真理(福船)
- 中尾香代(金地)
- 浜田由香里(金地)